枚方市立禁野小学校の開校について（保護者説明会）

1. 日 時 令和3年12月21日（火） 19時から20時30分まで
2. 場 所 中宮北小学校 体育館
(参加者：中宮北校区11名、高陵校区7名、中宮北小学校校長)
3. 内 容 枚方市立禁野小学校の開校について
4. 説明者 総合教育部兼学校教育部 高橋次長
総合教育部新しい学校推進室 山下室長、畑中課長、嶋田課長代理、
石田係長、多田主任、廣瀬主任

（事務局）

＜枚方市立禁野小学校の開校について説明会＞ のパワーポイントによる説明

「枚方市立禁野小学校の開校について」説明をさせていただきます。

今回の説明会は、令和4年4月から高陵小学校の児童、中宮北小学校の児童の皆さんが安心して禁野小学校に通っていただけますよう、保護者の皆様が子どもを不安なく学校へ送り出していただけますように、これまで、「枚方市新しい学校づくり協議会」を中心に教育委員会で協議・検討してきた内容について説明をさせていただくことを目的に、在校児童の保護者の皆様、来春入学予定の保護者の皆様にご案内をさせていただいております。

お配りしている「枚方市立禁野小学校の開校について」と同じものを、前のスクリーンに投影して説明をさせていただきますので、見やすい方をご覧ください。右下に小さいですがページ番号が入っておりますので、ご確認ください。

お配りしております、資料「枚方市立禁野小学校の開校について」の構成ですが、4つのポイントで構成しております。

一つ目が、新しい学校づくりに向けて、二つ目が、子どもたちの交流について、三つ目が、令和4年度からの禁野小学校における通学路について、四つ目が、令和4年度からの学校生活等についてとしています。

それではまず、1. 新しい学校づくりに向けてで、3ページをご覧ください。

枚方市新しい学校づくり協議会についてご説明させていただきます。

令和3年3月、教育委員会におきまして、高陵小と中宮北小の学校統合における実施方策や実施時期等を示した「枚方市学校規模等適正化実施プラン」を策定しました。

その後、令和3年4月に、保護者、校区コミュニティ協議会、学校等の代表者からなる「枚方市新しい学校づくり協議会」が発足しまして、学校統合に関する諸課題について協議を行ってきたところです。

この「枚方市新しい学校づくり協議会」での協議事項ですが、『新しい学校に関すること』の分野で、新しい学校名、校歌の（作詞・作曲）、校章・校旗、式典関係、学校運営、

学校施設 などの協議、そして『通学路等安全・安心に関すること』の分野で、通学路、児童・保護者の不安の解消など、『地域・PTAに関すること』の分野でとして、PTAの活動、学校開放事業やいきいき活動、留守家庭児童会室などについて協議しております。

次に、新しい学校名・校章・校歌について4ページをご覧ください。

新しい学校の学校名については、両校区住民の皆さんへの公募をしまして、222件の応募をいただきました。その中から新しい学校づくり協議会委員による選出や両校児童による投票等を経て、「枚方市立禁野小学校」に決定したものです。

次に、禁野小の校章についてですが、まず（両校の）教職員でデザインを作成したものです。このマークとなった由来については、まずこの「K」の文字につきましては、禁野小の禁の「K」、高陵小の高の「K」、中宮北小の北の「K」からきておまして、また、希望のという字の「K」をイメージしております。色は「あおぞら」、2本のラインは「天の川」の流れをイメージし、この2本のラインが高陵小と中宮北小を表し、二つの流れが一緒になって禁野小の「K」につながっていくようなイメージとなっております。

次に禁野小の校歌についてですが、歌詞については専門的見地も必要と考え、全国公募をしまして、計66件の応募をいただきました。作曲者の方、学校長の2名に評価員をお願いし、現在、応募歌詞の中から選定作業を進めているところです。

今後、評価員よりいただいたご意見を参考にし、教育委員会で校歌の歌詞を決定し、作曲につきましては、枚方市在住の作曲家であり、大阪音楽大学・同大短期大学部作曲講師の酒井 格（さかい いたる）氏に依頼いたします。新しい校歌のお披露目の機会については、今後、教育委員会内で調整し、お知らせさせていただきます。

次に、今後のスケジュールについて、5ページをご覧ください、

まず、令和4年2月9日の水曜日に中宮北小学校で、禁野小学校入学説明会がございます。

令和4年度に禁野小入学予定のお子さんの保護者の方には、こちらにご参加いただきますようお願いいたします。

次に、2段目ですが、中宮北小学校の仮設校舎増築工事と、西門（いわゆる）通用門改修工事、そして高陵小から現・中宮北小学校への物品等引越作業などを令和4年3月末までにを行い、3段目、令和4年4月に、現在の中宮北小校舎を使用して禁野小学校が開校いたします。

4段目ですが、高陵小学校におきまして、令和4年の中頃から校舎解体工事や文化財調査を経て、新校舎建築などを行いまして、令和8年度内を目途に児童の皆さんに新校舎へ移転していただく予定です。

次に、子どもたちの交流について、7ページをご覧ください。

学校統合における児童の不安を取り除くため、高陵小学校、中宮北小学校の両校で、児童の交流活動に取り組んでいただいております。まず1つ目の10月の合同校外学習ですが、2年生はキッズプラザ大阪、4年生は琵琶湖博物館、5年生はコマツ大阪工場、3年生は枚方市内めぐり、1年生は京都水族館を行先として、合同での校外学習を行いました。事前に、

児童の自己紹介を録画したビデオを交換し合い、互いの児童の映像と音声を見ることで親近感が増したとのことでした。

次に、図画工作の交換では、お互いの学校の1年生から6年生までの作品を交換し合い、校内に掲示しました。

3つ目の交流ですが、言葉を交わしながら助け合い、多くの友だちを作る取組みとして両校支援学級合同での芋掘りを実施しました。当日は大きなさつまいもがたくさんとれ、楽しく交流することができたとのことでした。

これらの児童交流につきましては、この資料の説明の後、交流の様子を映像で見たいと思いますので、よろしく願いいたします。

続きまして、「令和4年度からの禁野小学校における通学路について」の説明をさせていただきます。

次に通学路の検討について9ページをご覧ください。

令和4年度からの禁野小学校における通学路につきましては、新しい学校づくり協議会のワーキングチームを中心に協議を行ってきました。

その中で「通学時における距離や所要時間」、「通学路における児童の安全性」、「通学路における危険個所の確認」、を重要な点として、実際に通学路を歩くことで安全性について確認を行いました。

次に、10ページをご覧ください。

保護者アンケートの実施についてですが、新しい学校づくり協議会のご意見を参考に、アンケートを5月下旬に実施しました。

アンケートでいただいた主な意見としましては、関西外大御殿山キャンパス前について、「道路が直線でスピードが出やすい」、「横断歩道が少し心配」といったご意見がありました。

保健センター西側の万代前あたりまでの道について、「西禁野から登ってくる道は、歩道がなく狭い上にガードレールもない、また 急カーブもあり見通しも悪い」、「自動車や自転車がスピードを出して降りてくるので危険」といったご意見をいただいております。

保健センター西側の万代前あたりの道は、現在、通学路として使用しておりませんが、この道路について協議いたしましたが、通学路としては課題が多いと判断しまして、通い慣れた既存の通学路を基本として、新たな通学路として使用したいと考えております。

次に、通学路の安全対策について、11ページをご覧ください。

通学路における道路標記の確認を行い、薄くなっているところなどを交通対策課等へ依頼し修繕を行いました。右側にビフォア・アフターの写真を掲載しております。この写真は、いわゆる高陵小の坂下の箇所ですが、このほかにも、中宮北小学校の正門前の横断歩道や、関西外大御殿山キャンパス前の横断歩道について補修を行っております。

次に「危険個所の改善」ですが、道路標記の確認を行った際に、見通しが悪い場所等も交通対策課へ報告を行いました。

また、右側に三種類の黄色い電柱幕の例を挙げております「学童多し注意」「スピードお

とせ「横断者優先」、については、交通対策課へ提供依頼を行いまして、効果的に設置したいと考えております。

次に「新たな通学路に対する安全対策」ですが、小学校及び地域との連携として、禁野小学校の通学路を設定するにあたり、小学校の教職員やPTAの保護者の皆様、平素から児童の見守り等にご尽力いただいている地域の皆様方と連携し、禁野小学校に児童が安全に通うことができるよう取り組んでいく考えです。

次に、庁内関係課及び警察との連携については、右側の地図の中の破線内にある横断歩道の3か所と、道路標記が薄くなっていましたので、交通対策課や警察に依頼を行っております。また、こちらの道路にも黄色い電柱幕を設置し注意喚起を行いたいと考えています。そして関西外大前の横断歩道の信号につきまして、登下校時間帯の青色信号の長さについて、時間調査等を交通対策課や警察と連携して行い、対策を検討したいと考えております。

次に、関西外国語大学との連携については、関西外大 御殿山キャンパス前の横断歩道は、現在も中宮北小学校の児童が横断していますが、来年4月からは現・高陵小学校の全児童もここを横断することとなり、児童が多くなります。横断歩道で児童が滞留してしまった際の対策として、関西外国語大学と相談・連携してまいります。

次に、令和4年度からの学校生活等についてで、13ページをご覧ください。

先ほどスケジュールでもお伝えしましたが、現在、中宮北小学校の東側に4教室、西側に2教室の仮設校舎の増築工事を行っています。

今後、教室の配置等につきまして、学校と検討してまいります。

また、統合後の児童の約9割は、登下校の際、西門（現在の通用門）を利用することから、安全対策のためオートロックの設置等、西門の改修工事を1月から実施予定としております。

次に、禁野小学校における「新しい学校づくり」について14ページをご覧ください。

この「新しい学校づくり」は、令和3年6月に教育委員会で策定した「枚方市のめざす学校像」を指針として、高陵小学校と中宮北小学校を統合して誕生する禁野小学校において、特色ある教育の取り組みと、それを実現するための環境整備にかかる概要を示すもので、令和8年度に高陵小学校敷地で開校する新校舎のコンセプトとなるものです。

これは、令和3年8月に文部科学省が示しました「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」（中間報告）を踏まえて作成しております。

「誰ひとり取り残さない」世界の実現をめざすSDGsの持続可能な達成目標を掲げ、未来に向かう新しい学校づくりをテーマに推進していきます。

今後、これまでの高陵小学校、中宮北小学校両校での学びをさらに発展させ、児童の心身の健やかな成長のため、4項目、1. 一人ひとりの子どもを大切に、志を育む学校づくり、2. 枚方版「ニュー・スマート・スクール」の推進、3. 子どもの夢を育てる豊かな学校づくり、4. 地域とともにある学校づくり、を基本的な方向性として、具体的な取り組みについての検討を進めていきます。

続いて 15 ページをご覧ください

禁野小学校における「新しい学校づくり」に記載しております、具体的な整備案について例を挙げますと、多目的な活用ができるオープンスペースの設置や、エレベーター、バリアフリートイレ、シャワー室の設置等、バリアフリーな環境整備。教育環境の向上のため、体育館にエアコンを設置すること、ICTを活用した様々な取り組みを可能とする教室の整備、効果的に木材を利用することで温かみのある生活空間を整備すること、太陽光発電や建物断熱を整備することで、学校でのエネルギー使用をゼロにすることを狙った施設整備などを挙げています。

また、今後、市立小学校の水泳授業において、民間活力の活用を進める観点から、新しい学校「禁野小学校」にはプールは設置しない考えであることを記載しております

以上、禁野小学校における「新しい学校づくり」の資料説明となります。

《質疑回答》

(意見1)

プールを設置しないと資料に書かれていますが、プールは防火水槽の役割もあると思います。地域のコミュニティの長の方もプールは防火水槽の役割もあるのに設置しないのは地域防災の事をちゃんと考えていないのではないかとっておられました。このような役割の事をどのように考えているのかを教えてください。

(回答1)

プールは冬場も水を張って防火水槽のように役立つとご認識をされていると思います。新しい学校につきましては、今後の水泳授業の在り方としまして民間委託をしていく考えです。一方でプールは設置しないが、消火設備としてはしっかりとしたものを整備してまいります。

(意見2)

しっかりとしたものと説明がありましたが、漠然としたもので、いつも「しっかりと説明します。丁寧に説明します。」とおられてますが、全然丁寧ではないし、親身ではないと感じています。しっかりとしたものというのは具体的にはまだだと思のですが、どのように違うのかなどを明確に、今後の地域の方たちに明示していただきたいと思います。また、プール授業の民間委託となると、プール設備までの移動する時間を含めると、例えば2時間授業であった場合に片道30分かかるとすれば、実質の授業時間は1時間となってしまいます。そうすると母親としましては泳力の心配となってきます。中学校に上がった際に他校からの生徒との泳力の差があると困ることになります。民間施設であれば年中開いていると思いますので、禁野小学校であればプールの授業は夏場だけでなく、年間を通して授業を行うだとかを考えておられるとは思いますが、このような事も早い時期に具体的に明示していただきたいと思います。

(回答2)

ご指摘頂いたとおり、教育委員会でもプール授業民間活用を行う上で、移動時間のことは大きな課題として認識しております。今後は禁野小学校だけではなく他の学校でも取り入れていく考えでございますので、課題点を検証しながら一年間をかけてどのような授業にしていくのか具体的にお示しさせていただきます。

(意見3)

枚方市のPTAは学校ごとで取り組みが違うのですか。

(回答3)

保護者の方や教員が一緒になって、子どもたちの学校生活等を含めた環境整備を行っていくためにつくられているのは共通な点かと思います。おっしゃられているように、多少は学校や子どもたちの状況、また、地域の状況によって取り組みに違いがあると思います。今回、中宮北小学校のPTAと高陵小学校のPTAの両会長様が新しい学校づくり協議会に参加していただいております、会長及び副会長の役も受けていただいております中で、色々な取り組みについて協議をしてこられました。来年度のPTA活動についても、概ねこういう活動をしていこうという事もお話しされていると思います。また今後、禁野小学校のPTA活動については、それぞれのPTAを通じてご説明があるのかと思っております。内容については来年度のPTA役員会で決められて、皆様のご了承をいただいた上でご説明があるかと思っております。今のところ私が言えるのはそこまでかなと思います。

(意見4)

高陵が閉校されて新しく学校が建つまで約5年間かかると思われませんが、それまでの間の地域の避難場所は中宮北のみになるのですか。体育館等が閉鎖されてしまった時に大きな災害があったときは、そこで行けるのかなという不安を感じました。体育館を最後まで残してくれるとか何かありますでしょうか。

(回答4)

避難所につきましては、大きな課題であると思っております。これまで学校が一つになりますので避難所も一つになるというご説明をさせていただいた経過もございますが、今後の避難所の在り方につきましては、実際の避難時の運営について危機管理担当部署が詳細について検討しております。今はこのような所までしか説明ができないのですが、災害時の状況等をふまえて検討中でございます。避難所の取り扱いについては、地域の方々を含め、今後、皆様に情報発信していきます。

(意見5)

関西外大御殿山キャンパス前の信号の時間を登校時間に優先するようにおっしゃっていたと思いますが、児童会等で遅くに帰る場合もあります具体的などのように考えて

いるのか。冬であれば暗くなるのが早くなりますし、その道路はスピード出す車や信号無視する車がある。また自転車は青色の自転車優先道路があるので、信号が変わっても青色のラインがあるからといって信号無視をする事があり危ないと思ったことが多々ありますので、自転車も止まるような看板等の設置や街灯などを明るくしていただきたいです。

(回答5)

ご指摘の信号のある横断歩道では、今後さらに子どもたちが多くなりますし、通学路で一番安全を確保しなければいけないと検討している箇所でございます。先ほど信号のことでの説明にありましたが、実際に現地調査をしっかりと状況で踏まえ、安全対策について協議しているところであり、警察からアドバイスを受けた上で検討していきたいと考えております。具体的な説明ができるようになりましたら、皆様方に情報発信をしていきます。

(意見6)

今日ご説明頂いた中で、協議中とか、設置依頼をしていますとか、これから調査を行うという説明の内容でしたが、結果についてはすべて開示していただけたらと思ってよいのでしょうか。

(回答6)

本日いただいたご意見も含め、今後の状況について皆様に情報発信させていただきます。

(意見7)

今後、説明会の議事録はいつものように学校の門を入ったところにプリントにして出していただけたらでしょうか。

(回答7)

説明会の議事録は完成しましたらホームページに掲載いたします。また、皆様が学校に設置している方がよいとのことでしたら学校に置かせていただきます。

(意見8)

今日の説明会はたった15名ぐらいの参加となっている。保護者に対しての説明をもっと考えてほしいと思います。平日でこのような状態なので、土曜日か日曜日に再度開催する必要があるのではないのか。これで説明終了とはならないのではないのか。それから、説明でこういう検討をしますとかではなく、ホームページに載せますといったようにはっきりと言ってほしいと思います。

(回答8)

皆様に情報発信していくためにホームページに掲載するのはもちろんのこと、学校に

設置するなどして持って帰っていただけるようにします。説明会につきましては、12月26日の日曜日にも高陵小学校で開催いたします。本日都合が悪かった方も参加できるようにと考えております。

(意見9)

ホームページに載せていただいていると思いますが、忙しい母はホームページとかは欲しい情報しか見ません。やはりプリントで頂けたらうれしいです。日曜日に高陵小学校で行われる説明会での意見も気になりますので、IT化やペーパーレス化が進んでいる中ですが、ぜひこの件については、紙にしてみなさんの目に触れるようにしていただけるようお願いしたいと思います。

(回答9)

新しい学校推進室でホームページの掲載を行ったり、学校でブログの方に掲載していただいたりしています。今おっしゃっていただいたようにプリントを使っての周知方法も考えていきたいと思っています。

《説明会終了後の質疑回答》

(意見10)

禁野小学校には、現在の学校の先生を出来るだけ残して、児童の心の配慮を行ってほしい。教育委員会で人事について考慮してほしい。

(回答10)

この課題については教育委員会でも情報共有させていただいております。しかしながら教員の人事につきましては、大阪府が管轄となりますので意見要望として申し伝えさせていただきます。

《終了 20:20》